

投稿ひろば

10月31日(日)に大池公園多目的運動広場で第2回上毛町コミュニティ新米杯を開催しました。今年は15チームが参加し100名を超える方々が会場に集まりました。

この大会は上毛町のお米と共に町の観光情報をPRすることを目的に開催するもので、優勝チームには30kgの新米をプレゼントしました。参加チームの皆さんは大変ようこんでもらい、来年は、

第2回上毛町 コミュニティ新米杯

上毛町コミュニティ
新米クラブ



投稿ひろば

9月29日(水)にこんにやくづくり交流会を行いました。ネットワーク友枝が行ったこんにやくづくり体験教室で、石灰水を利用したこんにやく作りを行いました。その時に、講師の岩谷政子さんと上島美津子さんと「水酸化カルシウム」を使ったこんにやくづくりもやってみたいという話が弾み実現したものです。

こんにやくづくりで 交流会

うばけら

水酸化カルシウムを使ったこんにやくづくりは初めてでしたが、出来上がったこんにやくは見栄え良く、弾力良く、味の良い三拍子揃いで、メンバーも大満足でした。



上毛町ファンクラブ

うばげのうたげ

10月10日(日)に大ノ瀬官衙遺跡で開催された上毛祭に、上毛町ファンクラブ店を出しました。上毛汁の配布、スキの穂を使ったフクロウづくり体験教室、吉岡・中村地区を巡るミニまちあるきと内容は盛りだくさん。

上毛祭実行委員会から依頼された上毛汁の無料配布は大盛況

白虎

第7回 New Country杯

10月31日(日)に上毛町健康増進施設をメイン会場に「第7回New Country杯」を開催しました。この大会は6人制男女混合バレーボールという新しいスポーツで、町のPRと都市との交流を行うものです。



参加者が町で民泊できるように体制がとれるように検討していきたいです。



今年も町内外から400名の参加があり、白熱した試合になりました。恒例になった昼食交流やジャンケン大会も行い他チームとの交流ができました。試合後のアンケートでは全チームが「次回も参加したい」と答えてくれ、メンバーも充実した大会になりました。

また、11月28日(日)にアクロス福岡で開催された「青少年元気サポーター事業シンポジウム」の事例発表に白虎の活動が選ばれ、「行政との協働から始まる活動」と題して、発表してきました。



で約1,500食分は3時間で終了。フクロウづくり体験では、スキの穂を束ね少しずつ形になってくると、子どもたちは大喜び。出来上がったフクロウを大切に持って帰ってくれました。

ミニまちあるきには23人が参加してくれました。吉岡巨石塚では矢岡深さんが史跡の説明をしてくれ、中村の景幽寺では住職の中村法城さんが貴重な掛け軸を見せてくれるなど、地域の方の協力もあり参加者も大満足して帰りました。

■当日の様子は動画サイトYouTubeで見ることができます。
YouTubeの検索機能で「上毛町ファンクラブ」と入力して検索してください



11月22日(土)23日(日)の2日間、春日市白水ヶ丘地区の文化祭に参加し、上毛町のPRとファンクラブへの勧誘活動を行いました。これは、ファンクラブPR会員である野田敬太さんが白水ヶ丘地区自治会の副会長を務めていることから実現したものです。

会場に訪れた方に、上毛町の観光情報や特産品をPRボードで説明しファンクラブのチラシを配布しました。また、木工教室も開催し、大勢の子どもたちが写真立てや動物など創造力豊かな作品を作り上げ、保護者からお礼の電話が入るなど大盛況でした。

春日市に出張PR活動

